

# …ひとひとりのために、みんなでサポート…

## みんなでつくる 個別支援計画

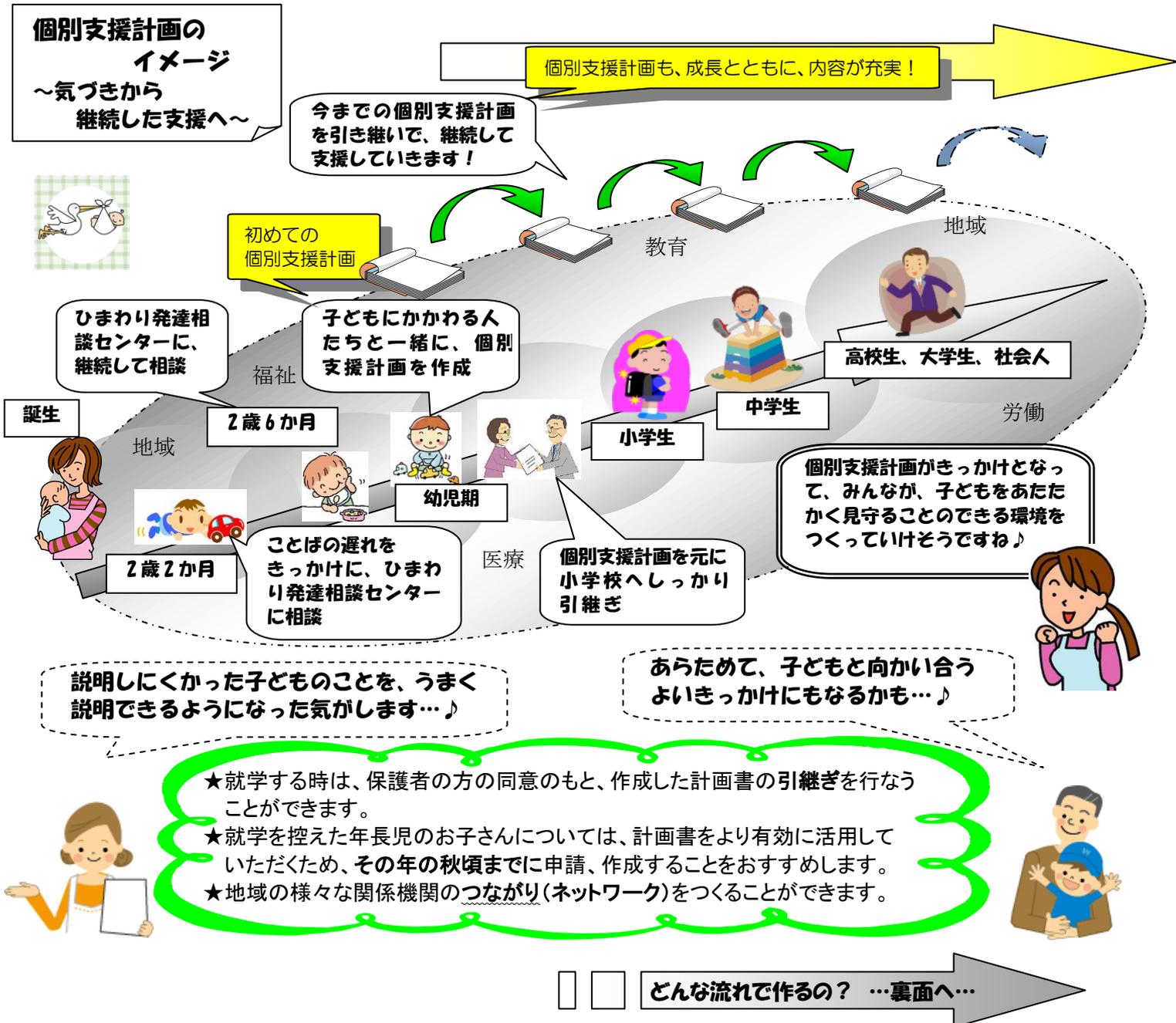
「個別支援計画」をご存知ですか？

成長・発達に心配や不安のあるお子さんの様子に合わせて、みんなが共通した考えと目線を持ち、子どもを継続的に支援していくためにつくる計画です。お子さんが大きくなってきた経過や抱えている不安の内容、お子さんに合った具体的な関わり方や支援方針などを一冊にまとめて、子どもに接する人たちが替わっても、同じ目線、同じ方向性でお子さんにかかわることができます。

また、お子さんが生活する環境が大きく変わる入園、入学のときなどに、今までの経過がコンパクトにまとまった個別支援計画を元に、お子さんの状況や個性をわかりやすく説明することもできます。

つながり、支え、お子さんの育ちをサポートする個別支援計画を一緒につくってみませんか？

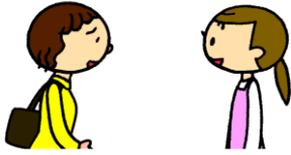
なお、習志野市では、就学前の方については「乳幼児個別支援計画」（個別支援計画）と呼びます。



# 個別支援計画作成の流れ

おともだちと  
うまく遊べな  
いみたいで...

落ち着きがなくて...



保護者の皆さんが感じていらっしゃる不安やご心配などをまずお聞きします

## ★今までの成長過程

こんな情報を集めて、  
保護者の方と一緒に  
個別支援計画作成します

★保護者の方の、お子さんの  
成長に関する願いや希望

★お子さんとかかわりのある  
様々な関係機関からの情報、  
専門家の意見

作成



就学時には、保護者の方の同意を得て、就学先に作成した計画書を引継ぎます。

〇〇が、得意  
なんですね♪



●〇園では、〇〇な時に〇〇な対応をしたら、とても上手に、皆と遊ぶことが出来るようになりました。



お子さまの発達に合わせた指導・支援を行います。



●支援目標

支援の目標

- ・数人の子どもたちと一緒に遊ぶことができる。
- ・週1回、本児が好きなままごと遊びを、落ち着きやすい保育室で、数人の子どもたちと一緒に取り組めるようにしていく。
- ・本児が、毎日の生活の中で、身の回りのことに取り組みやすいような視覚的な表示を使用する。

手立て・配慮

成長した点 (○) ・今後の課題 (●)

- ままごと遊びでは、慣れてくるにいたがい、周りの友達を意識するようになってきた。
- 今後もこの取り組みを通して、本児が他の子どもたちともかかわれるように配慮していきたい。
- 着替えについては、個別に声をかければ、一人でも取り組めることが多くなった。
- 今後も視覚的表示を使って、自分から取り組めるようにしたい。

着替えについては、家庭での取り組みについて(ふりかえり) 部位に印をつけたりして取り組んだ。うまくできることは少ないが、根気強く続けたいと思う。(母)

家庭での取り組みについて(ふりかえり)

お子さまの発達に合わせた指導・支援を行います。

計画作成時		結果記載・評価時	
記載日	平成 ◇年 6月15日	平成 ◇+1年 3月10日	
作成者	●〇幼稚園 担任 □〇◆子	●〇幼稚園 担任 □〇◆子	
施設長名	●〇幼稚園 園長 ■●▲子	●〇幼稚園 園長 ■●▲子	
同意欄	平成 ◇年 6月16日 習志野 花子	平成 ◇+1年 3月10日 習志野 花子	



「個別支援計画」に関する申込みや疑問、ご不明な点につきましては、お子さまの在籍する各施設、健康支援課、ひまわり発達相談センターまでお問い合わせください。

担当課:ひまわり発達相談センター ☎ (451) 2922